

字幕制作事業の概要

株式会社 九州字幕放送共同制作センター

株式会社 九州字幕放送共同制作センター

弊社は、2004年に九州電力及び福岡の民放5社との共同出資により、テレビ番組の字幕制作を行うことを目的に設立したプロダクションです。

これまで、九州をはじめ、中国、四国の累計40局のテレビ局さまから字幕制作を受注しています。

平成27年度のレギュラー番組25本のうち、自治体の広報番組は10本です。

・自治体・・・福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、北九州市

(H27.7時点)

また、弊社は障害者を雇用する九州電力の特例子会社です。

字幕放送とは……

■ 字幕放送とは、聴覚障害の方や、高齢による難聴の方など、通常のテレビの音声が届きにくい方々へ放送局が実施する補完的な放送サービスです。

■ 現在、聴覚障害の方は高齢による難聴の方も含め全国で2000万人ともいわれています。これらの方々に正確な情報をお届けする重要性は東日本大震災以降、ますます高まっています。

■ 今では大きな音声を出しづらい空港や病院でのテレビ放映や、携帯電話でワンセグ放送を見るときにも活用されています。

■ 自治体も広報番組のほとんどの字幕や手話を付けています。



字幕放送を視聴する方法は・・・

テレビのリモコンの「字幕」ボタンをONにするだけでご覧になれます。また、ワンセグ対応携帯でもご覧になれます。

※操作方法は各メーカーの説明書でご確認ください。



■スーパーと字幕の違い

映画の字幕やテレビのテロップは常に表示されていますが、字幕放送は視聴者がリモコン操作によってオン・オフすることができます。

- ・テレビ操作でオン・オフを選択できる字幕を

「クローズドキャプション」

- ・選択しなくても視聴できる字幕やテロップ等を

「オープンキャプション」

といいます。



(ご参考)現在の普及状況は・・・

総務省は放送局に7時～24時の対象番組全てへの字幕付与を2017年度までの普及目標として示しています。

2013年度でNHK総合が85%、東京キー局が96%、ローカル局が69%と対象番組での字幕放送は定着化しつつあります。(総務省発表)

(参考) 総務省の行政指針 (2012年10月改定)

放送局	字幕放送の目標
NHK 総合	<ul style="list-style-type: none">• 2017年度までに対象番組*の全て• 大規模災害等緊急時放送はできる限り全て• 災害発生後速やかな対応ができるよう、できる限り早期に、全ての定時ニュース
民放 放送	<ul style="list-style-type: none">• 2017年度までに対象番組の全て• 大規模災害等緊急時放送はできる限り全て• <u>・ 圏域局 (ローカル局) は、できる限り目標に近づける</u>

※対象外の番組

複数人が同時に会話を行う生番組等、技術的に字幕をつけることができない番組や、外国語番組、大部分が器楽演奏の音楽番組等

字幕放送の今後は……

■ 放送局

- 総務省の指針のもと、既にテレビの収録番組(東京キー局)の字幕放送は100%近くになっています。
- また、NHKだけではなく、東京キー局等ではニュース等の報道番組に加え、昼の情報生番組等にもリアルタイムで字幕をつける自主的な取り組みが進んでいます。
- さらに字幕付CMを放映できるように、放送局の設備や搬入ルール等の環境づくりも徐々に整っています。

(例)生放送番組

NHK 全国ニュース他、「あさイチ」(月～金8:15～)

テレビ朝日 「スクランブル」(月～金12:30～)

読売テレビ 「ミヤネ屋」(月～金13:55～) 等

字幕放送の今後は……

■企業（スポンサー）

- ・これから、テレビ放送の2割近くを占めるCMの字幕化が焦点となります。
- ・現在、花王や東芝等のスポンサーが提供番組で字幕付CMを放映しており、この動きはCSR重視の企業に広がっていくと見られています。
- ・連動して企業HPの動画配信でも字幕をつける動きが広がってきました。
- ・総務省も放送局への助成金を通して、字幕付CMの普及を支援しています。

(例)今年から複数企業の提供番組に字幕付CMが放映開始

TBS系列「天皇の料理番」(日)21:00～

花王、東芝、サントリーが字幕付CMを放映

各企業のHPのCMギャラリーでも字幕付与されています。

制作スタッフについて

当社は障害者に新たな職域や雇用機会を創出することを目的に設立しました。現在、制作スタッフ6名(障害者)は字幕制作の「九州随一のプロ」となっています。

■スタッフの能力

基本的に字幕放送のデータ入力作業ですが、いろいろなジャンルの番組を制作するため、スタッフは歴史や経済用語、時には方言等を即時に聞き取り、入力できることが求められます。

PC技術：基礎的な日本語入力技術、PC操作技術

日本語力：正しく真意を聴き取る能力、要約力など

一般常識：歴史・経済・人物・話題のトレンドなどの知識

1～2年の実務を通して、プロの字幕制作スタッフに育っていきます。

字幕の制作について

字幕はスタッフが実際の番組を視聴しながら、正しい文字遣い、表現などに気をつけ、正確で早い制作を目指して作業します。

また、映像の妨げにならない字幕の配置や、ゆっくり字幕が読めるように表示のタイミングや表示時間等、視聴者がテレビ番組を楽しんでいただけるように、読みやすさを重視して制作しています。

■字幕制作の主なルール・ポイント

一言一句漏らさず文字化すると画面が文字で一杯になり読みきれません。このため、字幕は1画面に15.5文字×2行までを限度としています。

また表示時間も4文字1秒以上を目安としています。



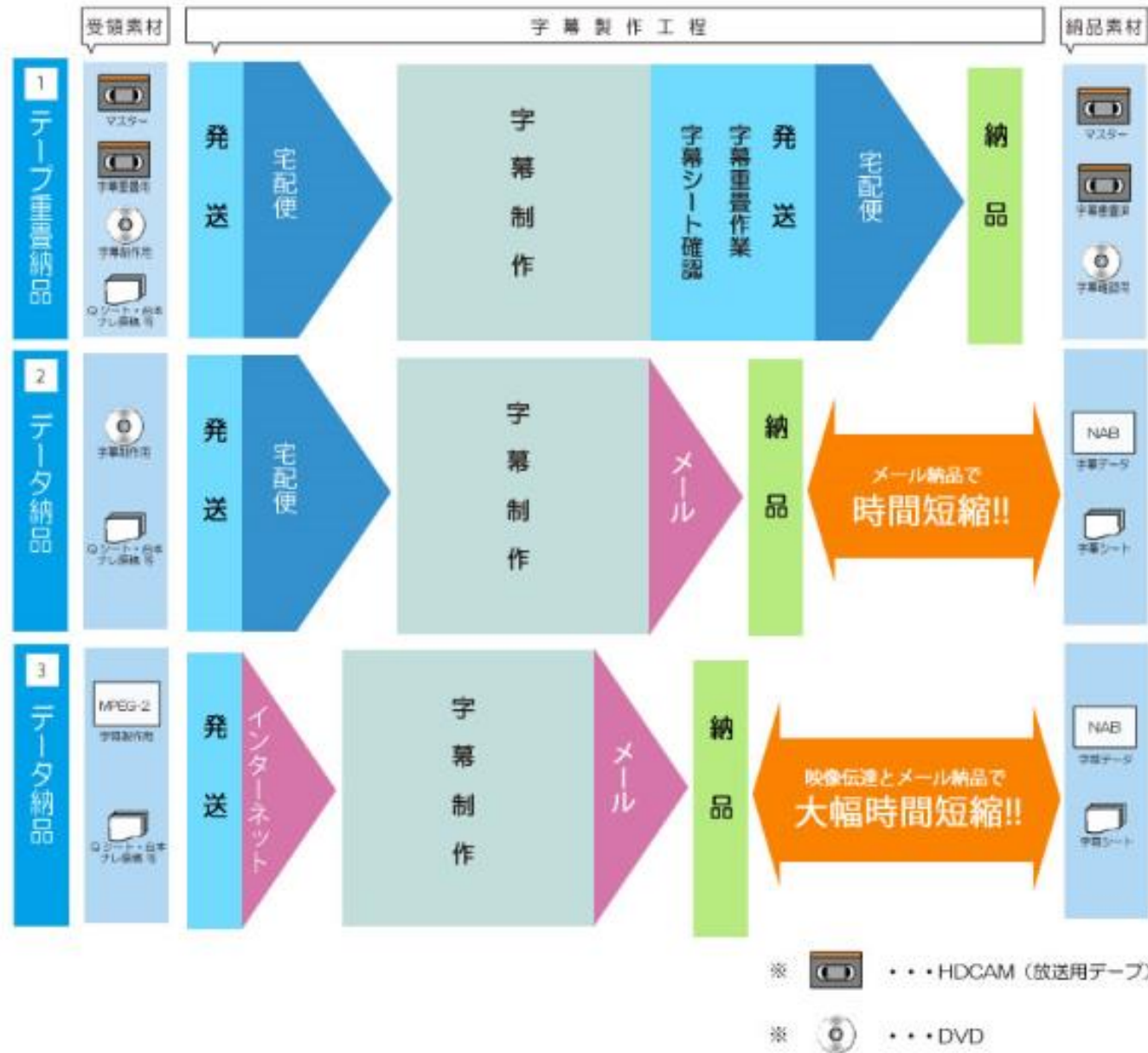
字幕制作のご案内

必要な設備・人員・ノウハウを全て弊社に集約し、コストダウンや高品質・納期短縮を実現しています。

字幕制作は、事前にご希望のスケジュールや納品方式等をお客さまと打ち合わせして行います。

納品はデータ伝送、重畳等、お客さまの設備に合わせて対応します。

また、CMやインターネット動画の字幕も制作します。



お気軽にお問い合わせください。TEL 092-821-9409

会社概要

会社名	株式会社 九州字幕放送共同制作センター
所在地	福岡市早良区百道浜二丁目1番22号福岡SRPセンタービル5F
資本金	6,000万円
株主	九州電力(株)・福岡民放局(RKB、KBC、TNC、FBS、TVQ)
設立	平成16年7月
事業	字幕放送用字幕データ制作事業
従業員	8名(うち障害者6名)
お取引先	40社(北陸1県・中国全4県・四国3県・九州全8県)
制作数	レギュラー番組27本・単発番組59本(平成26年度)

字幕付番組放送の活用事例

- ・スポーツジム、社員食堂で・・・
- ・空港や病院の待合室で・・・
- ・お客さま窓口やロビーで・・・
- ・お子様の漢字の勉強・・・
- ・料理をしながら・・・受験生に気遣って・・・？！

などなど、様々な場所や場面でご活用いただいています。

— 一字幕は邪魔？！ —

時々、視聴者の方から「字幕があるとテレビ画面がみづらい」「画面のセリフと字幕が合っていない」という声をお聞きします。

できる限り、映像を邪魔しない下位置に字幕は表示しますが、人の顔やテロップに字幕がかからないように、字幕の位置を変えています。

また、字幕を読んでいただく文字量や表示時間を考慮していますので、複数の登場人物の会話や早いセリフ等は字幕が遅れることがあります。